

東京海洋大学 男女共同参画行動宣言10周年記念シンポジウム 海と共に生きるわたしたちの今、そしてこれから。

日時：2019年 **11**月**19**日 (火)
13:30~16:30
会場：東京海洋大学 品川キャンパス
白鷹館 1階 講義室

2019年は、国が「男女共同参画社会基本法」を定めてより20年、本学が「東京海洋大学男女共同参画行動宣言」を行ってからちょうど10年の節目の年にあたります。この20年間で社会構造が大きく変化し様々な場面において個人が相互に多様性を認め合うダイバーシティ理念に基づく行動が求められるようになりました。また2011年に発足した女性研究者支援機構の活動も8年目を迎えました。本学の男女共同参画推進事業は、男女共同参画行動宣言を行った2009年が出発の年と言えます。

そこで2019年を節目の年とし、この10年を一度整理して振り返ることにしました。その一つとして、これまで取り組んできた推進事業を男女共同参画社会的視点で振り返り、他機関の好事例を学びながら、本学が今後何をすべきか考える時間を参加者の皆さんと共有するシンポジウムを開催いたします。

入場無料
事前申込
不要

プログラム

13:00 受付開始

● **第一部** 13:30~15:10 講演・事業紹介 ~この10年を振り返る~

13:30 開会挨拶および本学の男女共同参画推進の概要 東京海洋大学 学長 竹内 俊郎

13:50~ 講演 1 東京農工大学のダイバーシティ推進について 東京農工大学 副学長 宮浦 千里氏

14:20~ 講演 2 港区における男女平等参画推進について 港区立男女平等参画センター センター長 西尾 恵子氏

14:45~ 東京海洋大学の取組・事業紹介 東京海洋大学 女性研究者支援機構 機構長 濱田 奈保子

<15:10~15:20 休憩>

● **第二部** 15:20~16:30 話題提供・パネルディスカッション ~今後何をすべきか考える~

15:20~ パネルディスカッション

- ①これまでの取組がどのような効果をもたらしたのか、改善する工夫について考える
- ②ダイバーシティ環境づくりとは何をすればよいのか、本学が取り組むべき課題とは何かを探る

パネリスト 宮浦 千里氏 (東京農工大学) 西尾 恵子氏 (港区立男女平等参画センター)
東京海洋大学 男女共同参画推進室 女性研究者支援機構長 他

16:20~ 閉会挨拶 東京海洋大学 男女共同参画推進室長 副学長 庄司 るり

16:30 終了予定

<当会場へのアクセス> 品川キャンパス：東京都港区港南4-5-7

- JR線・京浜急行線 品川駅 港南口(東口)から正門まで徒歩約10分
- 東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り、裏門まで約10分
- りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り、裏門まで約15分

<お申込み・お問合せ先>

* 事前申込不要ですが、あらかじめ、所属・お名前・参加人数をお知らせいただければ、お席をご用意いたします。
E-mailでお申込みの方は、件名に「11/19_10周年記念シボ」とご入力をお願いいたします。

国立大学法人 東京海洋大学 男女共同参画推進室 女性研究者支援機構 オフィス海なみ
〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 白鷹館2階

TEL: 03-5463-0680 FAX: 03-5463-0698

E-mail: uminamnet@m.kaiyodai.ac.jp

URL: <http://www.kaiyodai.ac.jp/uminami/> 『海なみネット』

